

特集

## 公民館屋上にバス 信じられない光景 石巻・雄勝



公民館の屋上に乗った観光バス＝15日午後2時45分、石巻市雄勝町

街がなくなっている。宮城県石巻市中心部から車で北東に約1時間。山あいの県道192号を走り、同市雄勝町に入った。

目の前に広がる光景に驚いた。公民館の上に観光バス、小学校の上に家屋が乗っかっている。高さ約16メートルの同市雄勝総合支所も津波にのみ込まれた。建物の骨組みが残るだけの無残な姿に変わり果てた。

同市災害対策本部雄勝支部は14日現在、雄勝病院の患者ら数十人の死亡を確認した。100人以上の安否が分からず、約2100人が避難生活を余儀なくされている。主要道の国道398号が寸断され、物資の調達が難航している。

町を見下ろす高台を歩くと、無職遠藤八男さん(78)と会った。大地震と巡り合わせがあるという。生まれた年の1933年に昭和三陸地震、結婚した60年にチリ地震津波が発生した。再び大災害に遭い、「今までで一番被害がひどい。海は嫌いだ」と話す。

近くで無職女性(56)が水をバケツでくんでいた。遠藤さんが以前、管を作って引いた湧き水だ。「水が飲めることがこんなにありがたいこととは」と女性は感謝していた。(水野良将)

2011年03月16日水曜日

Copyright © The Kahoku Shimpo